

(様式1)

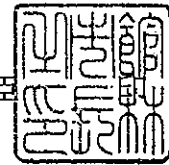
(館教総発第4号)

令和元年5月8日

文部科学大臣 殿

館林市長

須藤和臣



施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

館林市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成29年度（1年間）

(担当)

館林市教育委員会教育総務課

住所：群馬県館林市城町1番1号

電話：0276-72-4111

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成31年3月7日から平成31年3月15日まで

(2) 評価の方法

事業を実施した園に対してアンケート調査を行い、調査結果を踏まえて評価した。

4. 総合的な所見

施設整備計画どおり達成できた。
大規模改造(トイレ)事業を2園で実施したが、どの園からも総じて高い評価を得られた。
今後も交付金を活用した事業を計画的に実施し、学校施設の老朽化対策を図っていきたい。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

東幼稚園、西幼稚園の大規模改造(トイレ)事業を計画どおり実施した。
アンケートでは洋式大便器になったことにより園児が使用しやすくなった、明るいイメージになったなどの意見があり、高い評価を得ている。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

| 学校等の名称 | 目標 | 事業区分 | 整備方針 | | | | 事業完了年月日 | (実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等 | 備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記) |
|--------|-----|------|------------|------|------|------------------|----------|--------------------------------|----------------------------------|
| | | | 事業単位 | 建物区分 | 構造区分 | 全事業期間 (契約～完成) | | | |
| 東幼稚園 | (4) | 07 | 大規模改造(トイレ) | 園 | R | H30.6～H31.1 | H31.1.29 | | |
| 西幼稚園 | (4) | 07 | 大規模改造(トイレ) | 園 | R | H30.6～H31.1 | H31.1.28 | | |